

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 1月 7日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	非常用ディーゼル発電設備(B)空気圧縮機(B-2)オイルボックス廻りにおいて、油滲み認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、油滲みを拭き取り、オイルボックス下部へ受皿を設置。	GⅢ	12月31日
2	4号機	残留熱除去機器冷却海水系ポンプ(C)出口弁前排水弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	12月31日
3	4号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器フィルター(A)差圧発信器用ラック入口弁軸封部において、滲みが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	1月6日
4	その他	赤外線サーモグラフィカメラ(計測器)において、計測値精度外れが認められたため、当該カメラを点検・修理。	GⅢ	12月10日